

# ふゆやすみにおすすめのほん

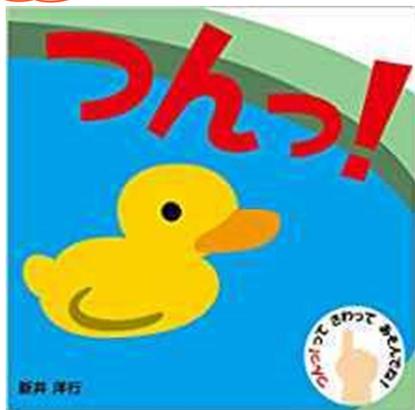
2019年12月和光市図書館

わ こうし とし ょ かん し ゃ くいん え ら ふ ゆ や す よ ほ ん し ょ う かい  
和光市図書館の職員が選んだ「冬休みに読んでほしい本」を紹介します。

よ う じ し ょ う ぐ ね ん せい ね ん せい ね ん せい ね ん せい よ  
幼児むけ、小学1、2年生むけ、3、4年生むけ、5、6年生むけです。ぜひ読んでみてください。

よ ほ ん か し だ し ち ゅ う よ や く と し ょ かん か う ん た い ひ と き  
読みたい本が貸出中のときは予約できます。くわしくは、図書館のカウンターの人に聞いてください。

## ようじ 幼児むけ



### 『つんっ!』

あ ら い ひ ろ ゆ き さ く ほ る ぶ 出 版 ね ん は つ こ う ぶ ん り い  
新井 洋行 作 ほるぶ出版 2016年発行 分類 Eチャ

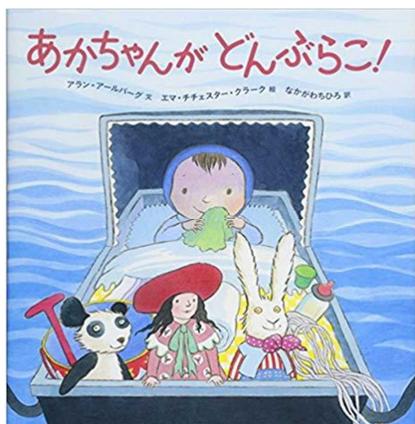
みずにかぶ あひるさん 「つんっ!」 とつついてみよう  
どうなるかな? ぐらぐらゆれてる つみき ぶくらんだ  
しゃぼんだま まあるい だるま みんな みんな 「つんっ!」  
とつついてみよう どうなるかな?  
こどもと いっしょに たのしめる さんかがた えほんです。



### 『まよなかのせんろ』

か ま た あ ゆ み ち ょ あ り す かん ね ん は つ こ う ぶ ん り い  
鎌田 歩 著 アリス館 2016年発行 分類 Eキミ

でんしゃが はしらない まよなかのえき。まっくらになった  
せんろに あかりが つきました。せんろの ゆがみを なおす  
しゃりょう マルチプルタイタンパー のとうじょうです。  
せんろを なおすには どんな さぎょうを するのでしょうか。  
でんしゃが すきなこに おすすめの えほんです。



### 『あかちゃんがどんぶらこ!』

あ ら ん あ り ば く ぶ ん え ま ち ち え す た く ら く え  
アラン・アールバーグ 文 エマ・チチエスター・クラーク 絵  
なかがわ ちひろ 訳 徳間書店 2018年発行 分類 E

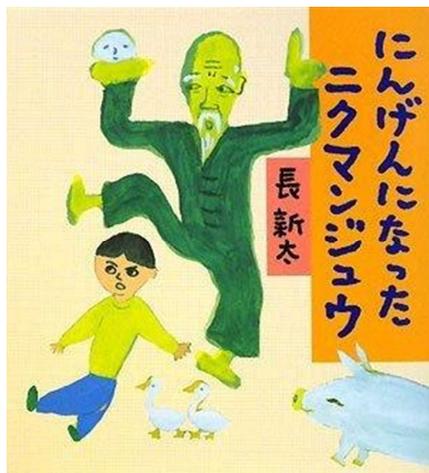
あるあさ うばぐるまにのって おねえちゃんたちと すな  
はまに やってきた あかちゃん。ところが うばぐるまが  
なみにさらわれ どんぶらここと うみのうえへ。でも  
だいじょうぶ ゆうかな おにんぎょうや ぬいぐるみたちが  
あかちゃんを たすけるために だいかつやく。はらはら  
どきどき ユーモア たっぴりの えほんです。



### 『おにいちゃんとぼく』

ローレンス・シメル 文 ファン・カミーロ・マヨルガ 絵  
宇野 和美 訳 2019年発行 分類 Eミド/Eキ

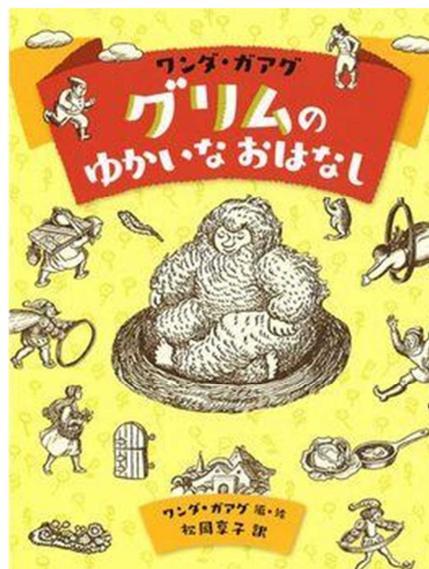
ぼくは 友だちの カルロスかるろすの家に 行くのが 大だいすき。  
へやいっぱいにおもちゃをひろげて あそべるんだ。ぼくの  
うちだと すぐに もとの場所ばしょにもどさなくちゃ いけない。  
どこにあるか、おにいちゃんおにいちゃんが わかるように。おにいちゃん  
は どこに なにを置おいたか、よくおぼえてるんだ。ほかにも  
おにいちゃんにしか できない ことが たくさんあるんだよ。  
いいでしょ、ぼく！ いい友だちともがいるし、すごいおにいちゃん  
が いるんだもん。  
とても あたたかいきもちに になれる本ほんです。



### 『にんげんになったニクマンシュウ』

長 新太 作 絵本館 2008年発行 分類 913

「そうだんがあるんだけど」といって ニクマンにくまんが やって  
きました。ニクマンは 「にんげんに たべられるまえに、  
ニクマンにくまんをやめたいのよ」「にんげんになる」というのです。  
ある中華料理屋ちゅうかりょうりやの 185歳の オジイサンおじいさんにきけば、ニク  
マンまんが 人間にんげんになれる方法ほうほうを おしえてくれるらしいので つれ  
ていくと・・・ ユーモアゆーもあたっぷりの ふしぎな世界せかいを 楽しん  
でください。



### 『グリのむのゆかいなおはなし』

グリン 著 ワンダ・ガアグ 編・絵 松岡 享子 訳  
のら書店 2019年発行 分類 943グ

グリンぐりんどうわを よんだことがありますか？ この本ほんには、  
ものしらすな およめさんが だいかつやくする 『かしい  
およめさん』、 「おばかさん」とよばれて バカばかにされていた  
末っ子の 王子さまおうじが さいごは しあわせになる 『三まいの  
鳥の羽根』、 おばかさんな ハンスはんすが 主人公しゅじんこうの 『ハンス羽根  
まみれ』という グリンぐりんどうわの中なかでも 思おもわずわらってしまう  
ゆかいなお話はなしが 3つ 入はいっています。

シリーズで『グリンぐりんのむかしばなしⅠ』、『グリンぐりんのむかし  
ばなしⅡ』も あるので、 ぜひ よんでみてください。



### 『あらののはたけ』

むらなか りえ さく いしかわ えりこ 絵  
村中 李衣 作 石川 えりこ 絵

かいせいしゃ ねんはつこう ぶんるい  
偕成社 2019年発行 分類 913

えりとエミは幼なじみです。えりはおじいちゃんと一緒に住むため横浜から山口へ引っ越してきました。山口に住むえりと横浜に住むエミの文通が始まります。えりがちっちゃい畑をはじめたこと、横浜のもう一人の幼なじみのけんがカズキにいじわるされて学校に来なくなってからのこと、えりの学校に転校生がやってきたことなど、手紙に書くことはたくさんあります。エミが手紙に書いています。「友だちって、近くにいていっしょに遊ぶだけじゃないよ。いつでもこころの中に入れてくれて、だから、ひとりでもだいじょうぶなんだよ」って。



### 『じいじが迷子になつちやうた』

きど ひさえ ちよ はじり としかど え  
城戸 久枝 著 羽尻 利門 画

かいせいしゃ ねんはつこう ぶんるい  
偕成社 2019年発行 分類 289

城戸幹は満州で生まれた日本人です。お父さんは軍人です。日本が戦争に負けそうになると、沢山の日本人が中国から脱出しようと試みました。幹は3歳でした。逃げる途中で、身の回りをみてくれていた保護者と弟とはぐれ、たったひとり中国で迷子になってしまいました。このような子どもを中国残留孤児といい、2,818人もいたと言われています。幹は親切な中国人に引き取られ、日本人への差別に立ち向かいながら孫玉福として生きていきます。いつか日本に帰りたいと思いつつ…。壮絶な人生をおくった幹とその家族の話です。



### 『ごみ育』

たきざわ しゅういち ちよ おおたしゅつぱん ねんはつこう ぶんるい  
滝沢 秀一 著 太田出版 2019年発行 分類 518

皆さんはごみを捨てる時、きちんと分別していますか。例えば、使い終わったあとのジャムのピンは、紙でふいたりゆすいだりしてからリサイクルに出します。しかし、油が入っていたピンは汚れが落ちにくいので、不燃ごみとして出します。油が入っていたピンを洗ってリサイクルしても、水を汚すことになってしまうからです。クイズ形式でごみの捨て方を学べるので、この本を読み終わったころには家族にいろいろ教えてあげたくなるかも！



## 『シロクマが空からやってきた!』

ソラ  
マリア・ファラー 作 ダニエル・リエリー 絵  
すぎもと えみ やく 杉本 詠美 訳 あかね書房 2018年発行 分類 933フ

もうすぐ11歳のルビーは、弟と一緒に公園へ向かいます。すると、気球が  
どンドンおりてきて、姿を現したのは、なんとシロクマでした。ルビーはドッ  
キリだと思いその場を去りますが、シロクマはついてきます。

町は大混乱。シロクマがエレベーターに乗ったり、ショッピングカートを押し  
たり、ハーモニカをふいたり、スケートボードをしたり驚きの連続です。

でも、だんだんルビーはシロクマという時間がたのしくなっていたことに気づき  
ます。シリーズで『シロクマが家にやってきた!』もあります。

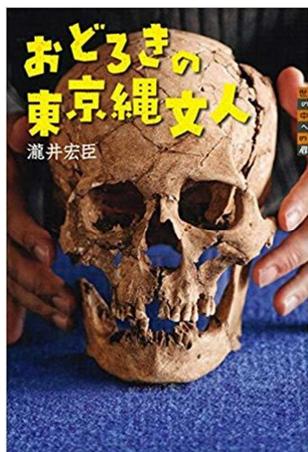


## 『クジラのおなかからプラスチック』

ほさか なおき 著 保坂 直紀 著 旬報社 2018年発行 分類 519

レジ袋、ストロー、シャンプーの容器など、プラスチックは身の回りに  
たくさんあります。人間がきちんと処理しきれなかったプラスチックごみが、マイ  
クロ（とても小さな）プラスチックとなり、海へ流れ、生き物の体内に入ってい  
きます。もしかしたら、その生き物（魚など）を人間が食べてしまっているかも  
しれません。

“使うと便利。でも、ごみになると困りもの”のプラスチックについて、詳しく  
おし  
教えてくれます。



## 『おどろきの東京縄文人』

たきい ひろおみ 著 瀧井 宏臣 著 講談社 2014年発行 分類 210

2012年、東京都新宿区で古い大きなお屋敷を解体すると約5000年前の  
縄文人の骨が見つかりました。骨を調べた結果、性別や体つきの他に、病気や  
けがのこと、どんな食べ物を食べていたか、ということまでわかりました。専門家  
が協力しあって、頭蓋骨をもとにして生きていたころの顔を作り上げる「復顔  
プロジェクト」の様子も詳しく書かれています。遠い昔、東京に住んでいた  
縄文人のくらしを想像してみましょう。

## 『たまねぎとはちみつ』

たきわ あさこ 著 瀧羽 麻子 作 今日 マチ子 絵  
かいせいしゃ 借成社 2018年発行 分類 913

千春は学校の帰り道に、ひよんなことから修理屋のおじさんと知り合い、同じ  
クラスの俊太と一緒に、3人で過ごす時間を楽しむようになります。ある日、おじ  
さんが変装して出かけるのを俊太が目撃します。相談相手として千春を助けて  
くれているおじさんにも悩みがあるようです。千春と俊太はおじさんを助けようと  
動き出します。

タイトルの「たまねぎとはちみつ」とは、おじさんが千春に教えてくれた  
「わるい日もあればいい日もある」というアラビアのことわざです。

